

地球通信

KOKUSAI KOTOKU GAKUIN
学校法人 国際ことば学院

学校法人 国際ことば学院 法人本部事務局
〒422-8076 静岡市駿河区八幡3-2-12
TEL:054-286-0788 FAX:054-260-7836
<http://www.kotoba.ac.jp>

袴田理事長、インドネシアへ出張

袴田理事長は8月10日(土)から17日(土)の間、これまで本学院に受け入れてきた500名以上の留学生の出身国であるインドネシアへ出張しました。今回の訪問地は、スラウェシ島のマカッサル、トラジャ、ジャワ島のバンドン、ジャカルタの4都市でした。

始めに訪れたマカッサルでは、卒業生が運営する「静岡マカッサル日本語センター」を訪問し、学生たちと交流をしました。卒業生の紹介で、マカッサルではメトロ大学を、トラジャでは工業系のクリスチャン大学を見学させていただきました。現時点では、いずれの大学にも日本語の講義がないものの、今後日本語教育の開始を非常に前向きに検討しているとのことでした。

また、南スラウェシ州の州知事を表敬訪問しました。日本の大学へ留学された経験をお持ちの州知事は、日本への関心と期待が非常に高く、「技術だけでなく日本人の生活習慣や考え方を学ばせたい」とのお話がありました。



南スラウェシ州知事表敬訪問



事務所外観

ジャワ島へ移動し、パジャジャラン大学日本語学科と国際ことば学院バンドン同窓会連絡所を訪れました。この連絡所は2004年に開所し、国際ことば学院日本語学校の卒業生であるアイ所長とユリ先生が中心となって運営しています。

今回は、連絡所内にある「日の出日本語コース」の学生たち6名、講師のシシリア先生と面談しました。

学生たちは、バンドン近郊や、市内の大学の出身者が多く、アイ所長によると、「インドネシアでは日本に対する期待感依然として高い」とのことでした。来年4月に留学することを決めて準備している学生や、自らがデザインした日本語入りの名刺を見せてくれた学生もいました。ちょうど連絡所に来ていた卒業生3名も合流して、一緒に記念撮影をしました。



アイ所長（後列右）、ユリ先生（中央の列右端）シシリア先生（前列右）と、日の出日本語コースの学生、卒業生

ジャワ島滞在中、同窓会連絡所が卒業生との食事会を企画し、バンドンでは約30名、ジャカルタでは約40名が家族を伴って集まってくれました。近況を聞いてみると、日系企業で日本語を使って働いていたり、フリーの通訳者になっていたり、それぞれ日本での留学経験を活かして大活躍しているようでした。

今回の出張後、袴田理事長は「このように活躍する『先輩』の姿が、また次の世代の目標となり、日本留学の魅力となっていくのだろう。学校法人国際ことば学院としても、もう少し頻繁に現地を訪れ、絆を維持していく努力をしていく必要がある」と話していました。（宮田）



卒業生たちとの食事会（バンドン）



卒業生たちとの食事会（ジャカルタ）

合同企業説明会開催

6月28日（金）、専門学校で合同企業説明会が行われました。今回は24職種の企業の皆様にお集まりいただき、学生は履歴書を握りしめながら、企業の皆様の熱心なお話を真剣に聞いていました。



今回の説明会で一人でも多くの学生が就職できることを願っています。また、当日お手伝いしてくれた1年生ボランティアの皆さん、ご協力ありがとうございました。



通訳として活躍！

訳ボランティアとして参加させていただきました。当日、学生たちは緊張した様子で会場に入りましたが、ビジネス用語とも必死で格闘しながら積極的に通訳をしていました。

帰り道、「通訳は本当に大変だったけど、良い経験ができた」と学生から満足気な感想を聞くことができました。（山西）

7月1日（月）、静岡信用金庫主催でベトナムの企業と静岡の企業との商談会が行われ、当校の学生5名が通



両国の架け橋に～韓国的大学生との交流会

韓国大学生ボランティア団体「国人」のメンバー13人が来日し、7月25日（木）と26日（金）、静岡にて韓国文化スクール（主催：在日大韓民国民団静岡県本部）が開かれ、本校からは韓国語学習者19人が参加しました。

2日間にわたり朝9時から午後3時まで、「メディアで学ぶ韓国の慣用語とことわざ」、「韓詩を書く書道体験」、「手作りクールパック」、「韓国村への旅」というタイトルで、普段の授業では学べない内容が盛りだくさんに用意されていました。授業では、絵や映像、科学実験、演劇など、多彩な視覚教材や豊富なアクティビティを用いた内容が取り入れられ、韓国語初級者でも授業内容がよく理解できるように工夫されていました。学生たちは、韓国文化を学びながら今まで学んできた韓国語で積極的に交流し、始めから終わりまで明るく、イキイキと充実した2日間を過ごしました。



このような草の根レベルでの交流が、日韓両国の関係に大きな役割を果たしてくれることを願っています。日韓の若者たちの明るい笑顔と活発な交流に、希望を感じた2日間でした。（文）

実用日本語学校からのお知らせ

6月初旬より、静岡県の南米長期研修員のエリアナさん（アルゼンチン）の日本語研修が当校で始まりました。来年の3月までの予定で日本語や日本文化を学んでいます。多くの学生と接し、色々な経験を積んでいってほしいです。

7月2日から夏学期が始まりました！初級1・初級2・中級の3レベルでクラスを開講しています。アジアやヨーロッパ、南米、アフリカと、様々な国の学生が毎日楽しく勉強しています。母国語も様々なので、日本語でコミュニケーションをとるいい機会になっていると思います。一緒に勉強を頑張りましょう！



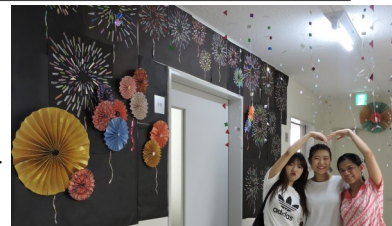
SBSラジオ「スクーピースタートコール 今日あなたとIPPO！」に出演しました！！

8月6日は「ハローの日－色々な国の言葉で挨拶を！」ということで、中級クラスの皆さんがラジオに生出演し母国語で挨拶をしました。「この夏にしたいことは？」という質問に、富士山に登りたい！西伊豆で魚を食べたい！とそれぞれの想いも伝えることができました。ラジオ出演もこの夏の思い出の1つになったことでしょう。（青山）



大盛況！KKG WORLD FES

8月3日(土)、4日(日)、当校の一大イベントであるKKG WORLD FESが開催されました。およそ300名のお客様にお越し頂きました。昨年は台風で中止になったこともあり、準備の段階から気合十分で臨みました。今年はテーマを“Hello summer”とし、学生たちによって校内に夏らしい飾りつけが施されました。1階は海、2階はビーチ、3階は空をイメージするなど、校舎は多国籍の学生たちによるアイデアで彩られ、お客様にも好評のようでした。



学生たちによる踊りや歌の催し・ステージパフォーマンスや、学生たちの出身国の料理が味わえるワールドカフェなど、毎年大好評のブースは今年も健在で、カフェの料理は開始30分でほとんどが完食という大盛況ぶりでした。書道体験や民族衣装体験など、異文化に触れることのできる当校ならではの催しもありました。英、中、韓の体験授業や、学校説明会、学生たちによる本の朗読会、就職支援のブースもあり、当校に入学をご希望の方には少しでも当校の様子を知っていただく機会となったのではないかと思います。

学生たちが主体となり、クラスや学年を超えて協力し、ワールドフェスを作り上げてくれました。学生の皆さん、お疲れ様でした。また、ご来場いただきました多くの皆様にこの場をお借りして厚くお礼申し上げます。

(甲斐)



Multilingual末續Library便り①



Multilingual末續Library開室から3か月たちました。各言語とも多読向きの書籍が増え、多読を楽しむ環境が整ってきました。5月からは、学生による“多言語朗読とブックトークの会”も開催。朗読のための本を選び、ともに練習し、聞きあうことで、学習の動機付けや学生同士の交流に一役かっているのではないかと思います。“多言語朗読とブックトークの会”は、内容をリニューアルして、9月以降も続ける予定です。皆さんの来場をお待ちしています。



韓国語と日本語による朗読会

ライブラリー来訪者の皆様からは、小さいながらもKKGらしい図書室であるのご好評をいただき、大変嬉しく思っています。“KKGらしさ”を追求しながら、さらに充実した学習空間と時間を提供していきたいと思っています。

<寄贈書紹介>

『My little abc book 絵本を楽しむ26文字の旅』石原敏子 関西大学出版部
『くれよんのくろくん』なかやみわ 童心社
『せかいいちうつくしいぼくの村』小林豊 ポプラ社
『世界とであうえほん』

辻原康夫/村田ひろこ/てづかあけみ パイインターナショナル
『君たちはどう生きるか』吉野源三郎/羽賀翔一 マガジンハウス
『にほんご』谷川俊太郎ほか 福音館書店
『伊豆文学賞 優秀作品集』伊豆文学フェスティバル実行委員会 羽衣出版

“これぞまさにKKG”と言える書籍を支援者のN.N様が27冊寄贈してくださいました。厚くお礼申し上げます。寄贈書の一部をご紹介します。

(西貝)



2019年度 7月生入学式が行われました！

2019年7月13日（土）、7月生と来日の遅れていた4月生2名を合わせた計37名の入学式が行われました。当日は雨の予報でしたが、入学式中は雨が降ることもなく、無事に式を執り行うことができました。ご参加賜りました皆様、誠にありがとうございました。緊張している様子が見られた新入生でしたが、夢を叶えるために頑張りたいと、目を輝かせて目標を話してくれました。在校生からは、「何かあったら先生や先輩に相談してください」と温かいエールが送られました。これからの学生の成長を見守っていききたいと思います。（村田）



応援白熱！大運動会開催



7月23日（火）、国際ことば学院大運動会が草薙総合運動場このはなアリーナで行われました。競技種目は「カップル風船リレー」「障害物リレー」「玉入れ」「リレー」「綱引き」です。どの競技も盛り上がり、学生達はいつも以上に真剣な表情で競技に参加していました。



●プジャさん（ネパール）

運動会はとても楽しかったでした。私たちといちねんせいのなかがいいとおもいます。せんせいと私たちは家族おなじように運動会をしました。今年の運動会でつなひきはたのしかったです。

●チョーリントウンさん（ミャンマー）

体を動かせるだけではなく心も感動し、倒れた体の痛みを幸せで治療し、先生たちと学生の皆の心を最大親しくなり、永遠に忘れられないこのこと。学校の先生たち本当にありがとうございました！



「フレンドシップファミリー対面式」はじめて、日本の家族のみなさん。



6月22日（土）、4月生フレンドシップファミリー対面式が行われました。初め学生達は緊張した表情でしたが、会が進むにつれファミリーの皆様と積極的に話をしていく姿が見られました。最後はビンゴゲームで大盛り上がり！カードナンバーが発表されるたび歓声が上がり、景品のお菓子をめぐって大興奮の学生達でした。（山田）

7月7日は七夕の日。学生達は願いを書いた短冊を笹につけました。願いを見ると、お金が欲しい！日本語の試験に合格したい！という現実的なものから、家族の幸せや健康、他の学生の願いをかなえて欲しいと願う学生もいました。笹は海野様よりいただきました。有難うございました。



「ヒッポファミリークラブ」初めての日本を体験しちゃいました



5月11日（土）～12（日）、ヒッポファミリークラブ恒例のホームステイに学生10人が参加させていただきました。日本人の家庭にお邪魔して生活するのは初めてなので、学生たちは興味津々です！学生達は家族のみなさんから手作りのメッセージボードをいただき大喜び。学生達をいつも温かく迎え入れていただき有難うございました。（山田）

地域の自然保護に大活躍 麻機地域清掃

5月18日（土）、麻機遊水地周辺の清掃に学生5名と参加しました。今回は外来植物の駆除ということで、綺麗な黄色い花を集めて袋にまとめました。張り切り過ぎて、借りていた鍬を破壊してしまう学生もいました。参加したソーティハさん（ミャンマー）から、「清掃後に麻機周辺に生息する植物、魚の説明があり楽しかった。自分の国の花を維持するために、外国からきた花をなくすことが興味深い。」との感想がありました。（梅島）



「7月生交通安全教室」日本の交通ルールを学び安全運転でレッツゴー！



7月18日（木）7月生の交通安全教室を行いました。学生たちは普段どこに行くにも自転車を利用する機会が多いです。まずは、交通ルールについてスライドを見ながらお話を聞き、その後、道路に出て指導員の皆さんから「止まれ」の標識がある交差点では必ずストップ、自転車は左側通行で走るなど教えて頂きながら練習しました。日本の交通ルールをしっかりと覚えて、日頃から安全運転を心がけて欲しいです。（山田）

訃報



長年さくら日本語学校（ホーチミン市）の交流部、留学部で活躍された Nguyen Van Si 先生が、5月21日 肝臓がんのため亡くなりました。62歳でした。心よりご冥福をお祈りいたします。

新規職員の紹介

鈴木 三佳 先生（非常勤日本語教員）



はじめまして。以前は公文の教室で3歳から中学生までの生徒を指導していました。わからなかったことがわかるようになると子供たちの目は一瞬で輝きます。それは留学生も同じ。これからは留学生たちと共に学び、そして喜びを共有していきたいと思います。改めて日本語を見直す毎日に奮闘中です。どうぞよろしくお願い致します。

地域交流

- ・ 8月14日（水）～15日（木）八幡神社例大祭
- ・ 9月 8日（日）裏千家青年部交流茶会
- ・ 8月24日（土）静岡ホーム夏祭り
- ・ 10月12日（土）登呂祭り



ご寄付有難うございました。大切に使用させていただきます。

谷様、平野様、堤様、小鍋様、堤芳子様、浅井様、加藤博一様、（公財）静岡県国際交流協会様

がつせいにゅうがくしき 7月生入学式

がつ にち にゅうがくしき おこな しんげんごう れいわ はじ がくせい めい にゅうがく
7月27日に入学式を行い、新元号「令和」になって初めての学生9名が入学しました。台風の接近に伴い天気が心配されていましたが、ご参列くださった皆様、誠にありがとうございました。

しき どうがくいん りじ あおやまさま あいさつ あと ざいこうせいだいひょう
式では当学院理事の青山様よりご挨拶をいただいた後、在校生代表としてリズカ



さんが「失敗を恐れず色々な所へ行って日本語
はな はな けいけん まじ はな
で話してください。」と自分の入学してからの経験を交えながら話してくれました。
つづ しんにゅうせいだいひょう りゅうがく ゆめ かた
続いて新入生代表としてドティタオさんが留学したきっかけや、これからの夢を語
しき きんちょう おもも しんにゅうせい らいひん かたがた せんぱい あたた
りました。式では緊張した面持ちだった新入生でしたが、来賓の方々や先輩に温
むか こんしんかい ころ みなえがお なご ふんいき しゅうりょう
かく迎えられ、懇親会の頃には皆笑顔になり、和やかな雰囲気で終了しました。

のうりょう う みずだいさくせん 納涼打ち水大作戦

きょうと がくいんしゅさい ふ じ し こうりゅう ～ハクビ京都きもの学院主催 at 富士市交流フラザ～



がつ か きょうと がくいん ふ じ きょうしつ みなさま きつ
7月24日、ハクビ京都きもの学院富士教室の皆様に着付けて
う みず さんか
いただき、「打ち水」のイベントに参加させていただきました。
ふ じ し こくさいこうりゅう みなさま きょうりよく
富士市国際交流ラウンジ「FILS」の皆様にもご協力いただき、ご
きんじょ かぞく ちゅうがくせい くわ わ き ふんいき
近所のご家族や中学生も加わり和気あいあいとした雰囲気の
なか さまざま くに ことば すず か ごえ
中、様々な国の言葉で「1, 2, 3 涼しくな～れ！」の掛け声と
いっせい ひしゃく みず ま つ ゆあ まえ みじか じかん
もに一斉に柄杓で水を撒きました。まだ梅雨明け前の短い時間
なつ ふぜい かん がくせいたち おお
でしたが、夏の風情を感じつつも、学生達は大はしゃぎでした。

しずおかけんりつだいがく しゅさい BBQ by 静岡県立大学IFC主催

がつ にち もちむね かいがん おこな しずおかけんりつ だいがく しゅさい
7月13日に用宗海岸で行われた静岡県立大学IFC主催のバーベ
まね めい がくせい さんか さまざま こくせき がくせい
キューにお招きいただき、10名の学生が参加しました。様々な国籍の学生
あつ しょくじ かんたん こうりゅう ふか
が集まり、食事をしながら歓談し、交流を深めることができました。
ゆういぎ じかん ことし しゃしん けいたい しょう
有意義な時間を今年もありがとうございました。（写真は携帯アプリ使用）



せんせい

先生からのメッセージ

あた ちは じ む きょうむ せんせい しょうかい
新しく入った事務・教務の先生からのメッセージをご紹介します。

みな わたし ほりみずもえ か じ む しょくいん ふ じ きん に ほん ご がつこう
皆さんはじめまして。私は堀水萌花です。事務職員として富士山日本語学校で
し ごと わたし こ と き ふ じ す い え
お仕事することになりました。私は子どもの時からずっと富士に住んでいます。家の
め まえ ふ じ きん み みな に ほん かいてき せいかつ べんがく はげ
目の前から富士山がよく見えます。皆さんが日本で快適に生活し勉学に励めるよ
せいいつぱい ねが
うに精一杯サポートをします。よろしくお願いします。



がつ にゅうしょく はらの りえ もう ふ じ きん に ほん ご がつこう あら
4月に入職いたしました。原紀枝と申します。富士山日本語学校での新たな
けいけん こころ しょうしん わす どりよく
経験に、心ときめいております。初心を忘れず努力してまいりますので、よろしく
し どう ねが
ご指導のほどお願いいたします。

第1回スピーチコンテスト

7月27日（土）に桜井駅前まほろばセンターにてスピーチコンテストを行いました。本校初のイベントでしたが、日本語を通して気持ちを伝えるということをテーマに、拙いながらもそれぞれの学生が自分の持てる力を100%発揮し、発表に臨みました。

最優秀賞に輝いたのは、「日本のお年寄りって…」というタイトルで日本の高齢者について発表したインドネシアのダニさん。優秀賞はフィリピンのロナさん。袴田先生よりいただいた『ことば学院特別賞』はフィリピンのアライサさんが受賞しました。そのほか、1年生による歌と朗読では「手紙～愛するあなたへ～」という曲を披露。また、お楽しみ企画としてインドネシア式じゃんけんキングを開催しました。

台風にもかかわらず、足を運んでくださった方々に、改めてお礼申し上げます。本校の教育活動の様子が地域の方々へ届くよう、今後もこのようなイベントを重ねていきたいと思っております。



一生懸命発表しました！



最優秀賞ダニさん



1年生の歌には戻する人も…

課外授業～今井町散策～

5月17日（金）に橿原市の今井町へ散策に行きました。江戸時代は商業の街として栄え、今でもその古い街並みを色濃く残している奈良の穴場スポット！

学生たちも自国の文化と比較し、いろいろな驚きや発見があったようです。奈良にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



おんぱら祭奉納花火大会

7月31日（水）におんぱら祭奉納花火大会がありました。おんぱら祭りとは大神（おおみわ）神社大鳥居の南側に位置する網越神社で行われる祭りで、夏を無病息災で過ごすことを祈る「夏越し（なごし）の祓い」の祭典だそうです。

学生たちにとっては日本へ来て初めての花火で、みんな目を輝かせていました。

職員紹介

はじめまして。小野寺神雄です。日本の名前ですが、ブラジルで生まれました。数年前に1年間沖縄で日本語を勉強し、去年本格的に日本へ来ました。6月から大和まほろば日本語学校で非常勤の事務員として働いています。日本語学校で働くのは初めてですので、毎日が新しい経験の連続で、とても楽しいです。留学生の生活はとても大変だと思うので、学生さんたちの生活のサポートを一生懸命していきたいと思っています。

もし、見かけたらいつでも気軽に声をかけてください。



学校法人 国際ことば学院 行事予定

国際ことば学院日本語学校

第22回 国際文化交流会

入場無料

日時：8月31日（土）13：00開場

13：20開演 ～ 16：00（終了予定）

場所：グランシップ 1階中ホール「大地」

内容：スピーチコンテスト、

歌などのステージパフォーマンス

☆大和まほろば日本語学校の代表の学生1名が
ゲストスピーカーとして登壇予定です。

同校2年生も来静し、観客席から応援します☆

国際ことば学院外国語専門学校 学校説明会

【午前の部：10：30～ 午後の部：13：30～】

①9月7日（土）、9月21日（土） 午前・午後開催

②10月12日（土） ③11月9日（土） ④12月7日（土）

⑤12月14日（土） ⑥1月18日（土） ⑦2月15日（土）

⑧3月7日（土） ②～⑧は午後の部のみ開催します。

日本語教師養成講座 無料セミナー開催

今年度も12月以降に開催します。（詳細未定）

実用日本語学校 10月から新クラスが開講

専門学校事務室まで、お気軽にお問合せください。

10月生 入学式のご案内

■ 国際ことば学院日本語学校	10月19日（土）
■ 大和まほろば日本語学校	10月26日（土）
■ 富士山日本語学校	11月09日（土）

富士山日本語学校 第5回 感謝祭

入場無料

日時：9月22日（日）

今年は午後からの開場となります。

（時間の詳細は、追ってお知らせします）

場所：富士交流プラザ 2階多目的ホール 他

内容：スピーチコンテスト、ステージ発表、展示
各国の料理を紹介する喫茶コーナー

新規教職員紹介＊宜しくお願ひいたします＊

■ 国際ことば学院日本語学校

非常勤講師 鈴木 三佳

■ 国際ことば学院外国語専門学校

非常勤日本語講師 佐々木 往子

非常勤英語講師 古知 佐和子

■ 大和まほろば日本語学校

非常勤事務職員 小野寺 神雄

■ 富士山日本語学校

常勤事務職員 堀水 萌花

非常勤講師 原 紀枝

非常勤講師 田中 岳

非常勤講師 小野 美英

各校のページに一部の教職員のご挨拶を掲載しています。
ぜひご覧くださいませ。

休職＊来年度復帰予定です＊

国際ことば学院日本語学校

事務職員 鈴木 亜紀

退職＊お世話になりました＊

国際ことば学院日本語学校 事務職員 川口 秋乃

富士山日本語学校 事務職員 下山 友維

＜編集後記＞夏は学校行事やイベントが多く、学生たちの素敵な写真がたくさん撮れました。地球通信は発行回数にも紙面にも限りがあるので、各校編集担当がこれぞ！という一枚を選び抜いて掲載しています。今季号もお楽しみ頂けたら幸いです。

編集長：宮田/ 編集：梅島、山田、甲斐、工藤、佐藤

KOKUSAI KOTOKU GAKUIN GROUP 学校法人 国際ことば学院グループ

COLLEGE OF FOREIGN LANGUAGES 国際ことば学院外国語専門学校

〒422-8062 静岡県静岡市駿河区稲川3-9-4 TEL:054-270-7091 / FAX:054-286-7091

WEBSITE: <http://sp.kotoba.ac.jp>

E-MAIL: ask@kotoba.ac.jp

JAPANESE LANGUAGE SCHOOL 国際ことば学院日本語学校

〒422-8076 静岡県静岡市駿河区八幡3-2-28 TEL:054-284-8383 / FAX:054-284-8338

WEBSITE: <http://jp.kotoba.ac.jp>

E-MAIL: info@kotoba.ac.jp

MT.FUJI JAPANESE LANGUAGE SCHOOL 富士山日本語学校

〒416-0944 静岡県富士市横割1-6-16 TEL:0545-30-8680 / FAX:0545-30-9558

WEBSITE: <http://fujisan.kotoba.ac.jp>

E-MAIL: fujisan@kotoba.ac.jp

YAMATO MAHOROKA JAPANESE LANGUAGE SCHOOL 大和まほろば日本語学校

〒633-0053 奈良県桜井市谷10-1 TEL:0744-44-2424 / FAX:0744-47-2430

WEBSITE: <http://yamato.kotoba.ac.jp>

E-MAIL: yamato@kotoba.ac.jp